

群馬大学大学院理工学府理工学基盤部門 教員公募

1. 職 名 助教
2. 募集者名称 国立大学法人群馬大学
3. 所 属 大学院理工学府 理工学基盤部門
4. 業務内容 研 究  
・ 数学（解析学）  
教 育  
・ 担当授業科目  
（学部）ベクトル解析，常微分方程式，複素関数論，確率統計，偏微分方程式，  
抽象数学，代数学，微分積分学Ⅰ・Ⅱ，線形代数学Ⅰ・Ⅱ，卒業研究 など  
管理運営・社会貢献  
・ 理工学府の管理運営に関する業務（入試業務，各種委員会など）  
・ 理工学府，理工学基盤部門が進める社会貢献活動への参画・協力
5. 勤 務 地 桐生市天神町 1-5-1 桐生キャンパス
6. 募集人数 1 名
7. 採用予定日 令和 7 年 3 月 1 日（以降のなるべく早い時期）
8. 専門分野 大分類：自然科学一般  
小分類：基礎解析学，数理解析学，応用数学
9. 任 期 5 年  
再任（5 年）1 回まで可。任期中に業績評価・審査を実施し，適任となった者は任期の定めのない教員として雇用する。定年は満 65 歳の年度末とする。
10. 応募資格 次のいずれも満たす者  
（1）着任時までに博士の学位を持ち，大学院・学部の教育を担当できる方。  
（2）「7. 採用予定日」（令和 7 年 3 月 1 日）時点で，修士の学位取得後 12 年以内の者。  
（3）数学分野における独創的かつ先導的な研究，および工学の基礎としての数学教育に熱意を持って取り組める方。  
（4）大学，学部運営業務（入試業務，各種委員会など）に積極的に関われる方。  
（5）産学官連携，国際交流および地域貢献活動等の各種業務において協調性をもち，積極的に関われる方。

11. 給 与 年俸制適用 退職手当あり  
本学教職員就業規則及び2号年俸制適用教員給与規則に基づき、学歴・職務経験を考慮し基本給を決定  
ほか通勤・住居・扶養等の諸手当及び昇給制度あり  
教職員就業規則  
[https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap\\_02/sec\\_0220/022010.pdf](https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap_02/sec_0220/022010.pdf)  
2号年俸制適用教員給与規則  
[https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap\\_02/sec\\_0220/022085.pdf](https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap_02/sec_0220/022085.pdf)
12. 就業時間 8：30～17：15 を基本として、専門業務型裁量労働制を適用  
(1日7時間45分働いたものとみなす)
13. 試用期間 6か月
14. 休日・休暇 土・日、祝日法に基づく休日、年末年始(12月29日～1月3日)  
年次有給休暇、特別休暇等
15. 社会保険等 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険、労災保険
16. 受動喫煙防止措置の状況 敷地内禁煙(ただし、屋外指定箇所に喫煙場所設置)
17. 応募締切 令和6年10月21日(月)必着
18. 提出書類 (1) 教員個人調書(本学所定様式)  
(2) 教育研究業績書(著書・学術論文等の総括表を含む)(本学所定様式)  
(3) 科学研究費補助金等の受給状況(本学所定様式)  
(4) 主要論文5編以内の別刷りまたはコピー  
(5) これまでの研究業績概要(A4版用紙2枚程度)  
(6) 着任後の研究と教育に対する抱負(A4版用紙2枚程度)  
(7) 参考意見を伺える方(2名)の氏名と連絡先  
(8) 上記書類を一つのPDFファイルとして保存した記録媒体(CD、DVD、USBメモリ)
19. 書類送付先 〒376-8515 群馬県桐生市天神町1-5-1  
群馬大学理工学府理工学基盤部門 部門長 田沼 一実  
簡易書留にて「理工学基盤部門数学分野・助教応募書類」と朱書きのうえ、郵送願います。  
なお、提出書類・記録媒体は原則として返却いたしません。

20. 選考内容 書類選考の上、合格者に対し面接やプレゼンテーションを実施  
面接等実施に伴う旅費・宿泊費等の諸経費は応募者負担

21. 問い合わせ先 群馬大学理工学府理工学基盤部門 部門長 田沼 一実  
電話:0277-30-1915  
e-mail:tanuma@gunma-u.ac.jp  
理工学基盤部門 HP : <https://www.sci.st.gunma-u.ac.jp/>

## 22. その他

- (1) 応募書類に記載された個人情報は、本選考以外の目的には使用しません。
- (2) 群馬大学は男女共同参画・ダイバーシティの推進による多様な人材の活用を進めており、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合には、積極的に女性を採用します。  
なお、女性研究者等に対する支援制度については、こちらをご参照ください。  
(リンク先 : [https://kyodo-sankaku.gunma-u.ac.jp/support\\_links/](https://kyodo-sankaku.gunma-u.ac.jp/support_links/))
- (3) 若手、外国人若しくは海外経験のある日本人の採用を積極的に行います。
- (4) 外国人の場合には、学内外における諸業務の遂行が可能な日本語能力を有する方。
- (5) 赴任後は桐生市又はその周辺に居住される方が望ましい。
- (6) 若手研究者(採用年度の年度末年齢 39 歳以下)、女性研究者、外国人研究者については、研究環境を整備するための支援として、着任時に、スタートアップ経費を配分します。